

白浜海岸でウミガメ救出！

7月2日早朝、白浜地区の砂浜で、上陸したと見られるウミガメの足跡を地元の濱口博一さんが発見しました。濱口さんが足跡をたどると、ウミガメが消波ブロックの隙間に挟まれ身動きができなくなっていたそうです。濱口さんと役場の職員数名とでウミガメの周りの砂を取除くと、動きだしたので、みんなで抱え上げ、消波ブロックの中から出してあげると、自ら体を動かし海に帰っていきました。町内では、今年も数カ所でウミガメの産卵が確認され、関係者によって大切に保護されています。ウミガメが産卵に訪れるのも、ボランティアの方々により砂浜が美しく保たれているお陰です。



「はあ～、くつろいだ～。またチャレンジしにくるよー」

「第8回社会福祉チャリティーコンペ」社会福祉協議会へ車イス4台寄贈

4月26日、土佐ユートピアカントリークラブで第8回社会福祉チャリティーコンペが開催され、町内外から81人のプレイヤーが参加しました。（町内ゴルフ愛好団体のスントラーズ・錦野会・小袖会が主催、土佐ユートピアカントリークラブ共催、黒潮町後援）6月29日、土佐ユートピアカントリークラブと関係者らから、参加料などの一部と募金で購入された車イス4台が社会福祉協議会に寄贈されました。



チャリティーコンペにご協力いただいたみなさん、ありがとうございました！！

山沖真菜さん・秋田圭保さん  
第25回全国小学生陸上競技交流大会出場権獲得おめでとうございます！！

第25回全国小学生陸上競技交流大会（高知県選考会）へ6月21日春野総合運動公園陸上競技場へ結果

小学校女子

6年100メートル③山沖真菜（中村JAC）14秒67／5・6年4×100メートル②中村JAC・B（大塚香菜・西原琳・本山綺良莉・山沖真菜）58秒81／5・6年走り高跳び①山沖真菜（中村JAC）1メートル28大会タイ記録／5・6年ソフトボール投①秋田圭保（中村JAC）45メートル67



全国大会への出場権をみごと獲得した、右：山沖真菜さん（三浦小学校）と左：秋田圭保さん（佐賀小学校）

弘瀬将利くん

全日本中学陸上競技選手権大会出場権獲得・陸上ジュニアオリンピック陸上競技大会県選考会県中学新記録達成おめでとうございます！！

第55回全日本中学通信県大会へ6月27日春野総合運動公園陸上競技場へ結果

110メートル障害  
1位 弘瀬将利（大方）  
15秒11【全国中学大会標準記録（15秒24）突破】  
走り高跳び  
1位 弘瀬将利（大方）  
1メートル85【全国中学大会標準記録（1メートル85）突破】



弘瀬将利くん（大方中学校）益々のご活躍に注目しています！

第40回陸上ジュニアオリンピック県選考会へ6月12日春野総合運動公園陸上競技場へ結果

110メートル障害  
1位 弘瀬将利（大方）  
15秒52【県中学新】

津野紀史くん・宮川仁くん  
（中村スポーツ少年団）

高円宮賜杯第29回全国学童軟式野球大会出場おめでとうございます！！

5月に高知市で開催された軟式野球全日本学童大会県予選兼鯉のぼり大会兼ごっくん馬路村杯（5、6、9、10、16、17、23、24日・東部球場ほか）で、津野紀史くん、宮川仁くんが所属する中村スポーツ少年団がみごと初優勝を果たし、8月に東京で開催される全国学童軟式野球大会へ高知代表として出場することになりました。



右：津野紀史くん（上川口小学校）、左：宮川仁くん（入野小学校）

優勝おめでとうございます。全国大会でも十分に力を出し切ってきてください。健闘をお祈りしています！

## 傷病者・救援物資合同輸送 訓練、ホエールウオッチング 船海難救助訓練を実施

7月6日、入野漁港周辺海域一帯で、傷病者・救援物資合同輸送訓練およびホエールウオッチング船海難救助訓練が、町内各漁協で組織する幡東救難所と高知県水難救済会の合同で、土佐清水海上保安署など県内の関係機関の参加のもと実施されました。

訓練では、訓練本部と幡東救難所所属の漁船、救急隊員などの関係機関が連携を取り合い、大規模地震の発生を想定した情報伝達や海上での救援物資の輸送、災害重傷者の緊急搬送の訓練、その後、ホエールウオッチング船の火災事故を想定した情報伝達、火災消火と溺者救助が行われました。



## 地域の方々に惜しまれながら 「拳ノ川保育所」最後の夕涼み会

佐賀地域では、来年の佐賀統合保育所（仮称）開園に伴い、佐賀地域では4カ所（拳ノ川保育所・伊与喜保育所・佐賀保育所・横浜保育所）の保育所が休所予定となっております。

そのような中、7月4日に行われた拳ノ川保育所夕涼み会には、今年最後と聞きつけ、通園児の家族や拳ノ川保育所を卒園した地域の方々のほか、地域外からもたくさんの方々の来場者があり、にぎやかな夕涼み会となりました。

保護者会の藤本博之会長からの「子どもが通園するだけでなく、地域の住民が集まる場所でもあった拳ノ川保育所がなくなるのは本当に残念な



保護者会のみなさんが早朝から仕込んだカレーやおにぎり、手づくり餃子などたくさんの食べ物が出店に並びました。

ことだと思えます。今日で最後の夕涼み会では、感謝の気持ちも込めて、今まで以上に outlet や花火も力を入れました。たくさんの方に楽しんでほしいです」との言葉通り、参加した地域の方は口々に「子ども数が減ったから、統合になるのは仕方ないことかもしれないが、子どもたちの姿を見られなくなるのは本当に淋しい」「今まで継続されてきた夕涼み会がなくなるのは残念」と惜しまれていました。



保育所の子どものかわいくて元気な歌や踊りと、拳ノ川小学校3・4年生のよさこいソーラン、伊与喜バレーボール少年団の練習披露、スイカの早食いなどの催しで、夕涼み会がより盛り上げられました。

## 上川口小学校1・2年生 浮津のハウスでトマト狩り 体験！

6月29日、上川口小学校1・2年生11人がトマト狩りを体験しました。

この日は、JA大方支所の女性部長でもある金子孝子さんの園芸ハウスで栽培されているトマト（品種ミディ）の収穫体験を行いました。

初めに金子さんから、トマトの獲り方を教わり、みんなで練習しました。「わあ、簡単にできた！」「これやったらできる」すぐにコツをつかんだ子どもたちは、早速ハウスの中に入り、その場で食べたりバケツに入れていました。家や学校みんなに分けてあげるのだと言いながら獲ったぷりぷりと真っ赤に熟した



トマトは、プチッとした噛みごたえでも甘く、「おいしい」と好評でした。金子さん、ありがとうございました！



嬉しいことに、この日、苦手なトマトが大好きになったという子どもさんも！

トマトは、帰る頃にはバケツからあふれ出るほどにもなっていました。

### 食の教育が目白押し

町内では、多種目の農作物が生産されており、生産者の方々の協力のもと、こうした地域ならではの農業体験が実現されています。

黒潮町農業委員会が行う小学校対象の食育活動のほか、JA女性部や農業委員会OB、地域の農業生産者の方々が、イモや大根などの農産物の生産・収穫体験、稲作体験などの受け入れや指導をしてくださっています。

自分たちの町で、子どもたちは、食の大切さ、作ることの楽しみや喜びを体感しながら学んでいます。